



12 月役員会議事録ニュース

2025.12.22 さいたま市連協

12 月 13 日（土）実施の市連協役員会のご報告です。

事務局より

○西区ふれあいまつり報告 11/8(土)

署名活動の一環として今年度初の試みで西区ふれあいまつりへ出展しました。事務局＋労組からお手伝いいただき、工作体験（ブンブンごま）と署名活動を行いました。

市の活動の一環であるセーフコミュニティのクリアファイルなどとともに署名用紙を 200 名以上の方へ配布することができ、その場での署名も 60 筆集めることができました。

○さいたま市への陳情署名活動

12 月 12 日（金）時点で署名用紙が **3,452 筆**、オンライン署名が **1,101 筆**、合計 4,553 筆が事務局へ届いています。

ご協力いただき、ありがとうございました。

集まった署名は、12 月 22 日（月）に市連協会長・指導員会・労組・事務局で市長へ手渡し・面談予定となっています。

○さいたま市 12 月議会 学童関連の動き

子ども文教委員会において居場所事業についての新しい情報が出されました。

令和 8 年度居場所実施事業者の発表（来年度からの居場所事業の運営事業者が決定したことの報告）と、令和 9 年度導入候補校（案）（令和 9 年度の居場所事業実施候補校の報告）が出されました。令和 9 年度には 7 校で居場所導入予定とのこと。※別途添付資料参照

引き続き情報収集と共有に努めていきます。皆さんからも何か動きがあればご相談ください。

各運営体からの報告

各運営体から現在の困りごとや共有事項について話してもらいました。

来年度の児童数の見込みについて、複数の運営体から話がありました。児童数が増加し、分離することが決定しているクラブ・分離を検討する必要があるようなクラブがあるとの報告でした。

その一方で、来年度新たに居場所事業の実施が始まる学校においては、居場所事業の説明会が 1 月に開かれる関係で、学童の継続申請をその後に実施するしかなく、来年度の児童数が現時点で未定であり不安を感じているクラブもあるとの話がありました。

指導員会からは、これまでに実施した研修の報告があり、労組からは 1 月 23 日（金）に指導員と行政との懇談会の実施予定があるとの報告がありました。この懇談会は、指導員会も協力という形で参加し、担当課に思いを伝える場になるとのことです。

議員行政懇談会の振り返り

11 月 3 日（月・祝）に実施した議員行政懇談会の振り返りをしました。

役員会では、当日の発言や議論を基に、今後の居場所事業の動きに対する市連協の活動の方向性を議論しました。

1.現場の努力・発信

クラブごとの魅力づくりと発信（SNS、説明会、地域イベントへの参加など）。
保育内容の見直しによる付加価値の創出あるいは再確認（おでかけや手作りおやつなど）。
「居場所事業と学童保育の違い」を分かりやすく伝える保護者向け広報の改善。

2.行政への施策要求

委託金の継続・増額要求：居場所事業へ移行しても、従来の学童保育運営に必要な経費（人件費、家賃等）を賄えるよう、委託金の水準を維持または増額すること。

誘導施策の要求：ミスマッチを防ぐ明確な情報提供の徹底。
子どもの状況や保護者のニーズに応じた適切な利用先への行政としての誘導（案内）を求めること。

3.根本的な制度の見直し要求

「17 時までの別事業」

の校内実施：放課後～17 時までのニーズを学校のリソース（教室、校庭、教員との連携など）を最大限に活用できる新たな事業として位置付ける。

学童の役割の再定義：手厚い保育へのニーズに応じ専門的な保育・生活指導を担う場所として、居場所事業とは切り離れた形で、専門性に見合った手厚い財政支援（委託金）を継続・確保すること。

これらの活動を、複合的に行っていき、議員・行政に現場の状況を理解してもらいながら進めていくことを確認しました。

パブリックコメントの取り組み

行政機関が命令等（政令、省令など）を制定するに当たって、事前に命令等の案を示し、その案について広く国民から意見や情報を募集するパブリックコメントにおいて、さいたま市では1月初旬～2月初旬にかけて『居場所事業と学童の整備方針』についての意見の募集が予定されています。

市連協としても会員の皆さんに情報を提供し、学童の整備方針をより良い形にするため、パブリックコメントにたくさんの意見が届けられるよう組織として取り組みたいと思います。

詳細が出された時点で再度ご案内させていただく形にはなりますが、居場所事業に対する率直なご意見を「自分の言葉」で書いていただきたいと思います。

1 月代表委員会の準備

1 月 25 日（日）9：30～12：00 ZOOM にて実施する代表委員会の内容について検討しました。

報告事項については、この間の市議会の動きや活動報告を中心に行うことを確認し、交流の時間でどのような話をするか議論しました。近況フォームで上がってくるお悩みから「役員の決め方・仕事分担の話」と、居場所事業に対して学童としての強みを再認識するための「学童であってよかったこと/あったらうれしいこと」の2つをテーマとして、交流する予定です。

後日、正式な案内をお送りしますので、交流テーマについてご準備いただければと思います。

その他

各クラブより申請のあった「クラブ支援」31 件について、内容の確認を行いました。承認が取れ次第、順次入金してまいります。

今後の日程について(案)

12 月 22 日（月） 11：30～ 署名提出（市長面談）

1 月 25 日（日） 9：30～12：00 第三回代表委員会

2 月 14 日（土） 9：30～12：00 役員会

3 月 7 日（土） 9：30～12：00 役員会

3 月 15 日（日） 9：30～12：00 第四回代表委員会

5 月 24 日（日） 市連協総会



♪このニュースはすべての会員の皆さんにお読みいただけるようご配慮ください。
発行：さいたま市学童保育連絡協議会 TEL 048-840-0962 / FAX048-840-0963